

株式会社阿波銀行と徳島県の建築物木材利用促進協定

株式会社阿波銀行は、自行店舗等の整備にあたり、木造建築とすることを始め、構造材や内装材に徳島県産材を積極的に利用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に貢献していくとの構想を実現するため、徳島県と協定を締結しました。

徳島県産材の利用促進に関する建築物木材利用促進協定

■ 阿波銀行の木材利用の促進に関する構想

自行店舗等の整備にあたり、構造材や内外装に徳島県産材を積極的に利用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に貢献していく。

■ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・新築する1店舗を木造建築とし、構造材及び内装材に徳島県産材を広く活用
- ・新築する1店舗のセミナールームの内装材に徳島県産材、合法伐採木材を活用
- ・以上2店舗の他にも、自行店舗等の整備にあたり木材活用を検討
- ・銀行利用者等に対して、木材利用の意義やメリットを情報発信

■ 構想の達成のための徳島県による支援

- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報を提供
- ・定期的な意見交換や木材利用に関する相談窓口・専門家の紹介
- ・協定に基づく阿波銀行の取組を優良事例として積極的に広報

協定締結日：令和5年9月7日

有効期間：協定締結日から令和10年3月末まで

対象区域：徳島県